

日本を取り囲む主な経済連携

自由貿易は世界平和の大事な基盤だ。資源小国の日本はその恩恵を受けて豊になった。
今後も自由貿易なしにはやっていけない。

リーマンショック後、世界では輸入規制などの保護主義的な動きが目立つ。
だが、この動きを止めるべき

世界貿易機関(WTO)の10年越しの多角的貿易交渉ドーハ・ラウンドは失敗し、
より強い規範をつくる役割をはたせなくなっている。

であるなら、巨大な自由貿易協定(メガFTA)をつくり、世界ルールに発展させるしかない。
米国はTPPと並行して欧州連合(EU)との交渉をはじめた。それらが世界ルールの土台となる。

The Asahi Shimbun

日本を取り巻く 主な経済連携



域内の人口



世界経済に占める
GDPの割合

TPP (環太平洋経済連携協定)



8億人



38%

(日本含む)

- 米国 ◦ チリ ◦ メキシコ
- カナダ ◦ ペルー

RCEP

(東アジアの包括的経済連携協定)



34億人



28%

ASEAN (東南アジア諸国連合)



6億人



3%

- ミャンマー ◦ カンボジア
- ラオス ◦ インドネシア
- タイ ◦ フィリピン
- シンガポール ◦ ブルネイ
- マレーシア ◦ ベトナム

◦ インド

- オーストラリア
- ニュージーランド

◦ 中国 ◦ 韓国

◦ 日本 (TPPは交渉参加表明)

日中韓FTA (自由貿易協定)



15億人



20%

欧州連合 (EU)



5億人



25%